

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース



発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 ☎220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林・森の案内人 (定例) 観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林はだんだん秋の気配も

新型コロナウイルスの対応で、8月いっぱいお休みしていました森の案内人も9月から再開
 久しぶりに水源林の状況をお知らせいたします



まだまだ暑い日が続きますが、滝郷の滝に近づくにつれ冷気がいっぱい。以前よりきれいに段々が見える流れになっています。つい水遊びをしたくなってしまいます。一方、広場や河原では赤トンボの仲間が沢山飛んでいて、秋を感じます。(現在立入禁止区域です)

カジカガエルのさわやかな鳴き声が聞こえていた水源林は、今はミンミンゼミ、ツクツクボウシがいっぱい鳴いています。夕方にはヒグラシも。草むらではバッタの仲間も元気で。

カジカガエル

周りの石と同化しています



やどりき水源林では
 ナツアカネ、アキアカネ、
 ミヤマアカネなどがよく
 見られます。



ウワミズザクラの実(上)と
 サルナシの実(右)

動物たちの大事な食糧です



タマアジサイ

蕾は丸い玉の形です

周遊歩道Bコースを歩いてみました



スギ林



アッチガオ沢



正体は ケヤキ だとか



オスグロトモエの雌

山の神付近から歩くと、まずスギの林に入ります。100年経った木もあります。アッチガオ沢を渡ると、間伐が進み少し明るくなったヒノキ林。その中に不思議なオブジェが出現します。急に足元から何か飛び出してびっくり。止まった姿をみてまたびっくり。大きな目玉模様の蛾でした。歩く度に面白いものが発見できます。

9月からの森の案内人



林道コース上の崩落場所



昨年の台風で水源林内の林道コースが崩落しました。9月より工事が始まり、これまで作られていた迂回路を含め倉庫から先の林道コースは通れなくなります。森の案内人としてご案内できるのは12月に工事が終了するまでBコースのみとなります。またAコース側では間伐作業と搬出作業がなされていますが、今後も次々と場所を移動して作業を進めますので、Aコースの周回はできません。

*新型コロナウイルス対策にもご協力をお願いします。



ワイルドライフレンジャーによるニホンジカの管理捕獲で、旗を立てた後3名が稜線を目指して出発しました。稜線では一人ずつ離れてシカの通りそうな場所で待つのだそうです。ワイルドライフレンジャーは犬を使った巻狩りが出来ない高標高域等で活動します。人間に追われて山に生活の場を求めたシカを考えるとかわいそうな気もしますが、シカに林床の草木を食べられてしまい、丹沢に棲む動物たちに実などの食べ物を提供している木の後継木が育っていないのも現実です。どうしたらよいのでしょうか。

<10月の水源林>

〇様々な木々の実が見られます。種の形の秘密も探ってみましょう。

秋の花も盛りだくさん。

(写真: イワシャジン、リュウノウギク等が入っています)

〇そろそろ木々の色づきも楽しめます。

*今年はナラ枯れの害もあり、紅葉より一足早く葉が茶色になった木が目立っています。

